九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[002] 九大國文學表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10575

出版情報：九大國文學. 2, 1931-10-05. 九大國文學研究會
バージョン：
権利関係：

編輯後記

○第一號は全國的に意外の反響があつた。只編輯にゆとりを求むる聲が多かつたがこの點は徐々に新工夫を凝らしたいと思ふ。

○九月廿日、公開講演會を開催した。講師及び演題は次の通りで、盛會であつた。

九州と文學　春日教授
わびの心境　小島助教授
吉利支丹文學と九州方言　吉町講師

○原稿は廣く執筆の依頼もし、又投稿もあるので迫々變化のある編輯をやりたいと思つてゐる。

○本號は印刷所の變更などの爲に發行が非常に遅れました。從つて次號は一月半位に發行することゝ致します。御諒承下さい。

直接會員又は月極讀者を募る

○本誌は店頭にはあまり出さない方針ですから、直接か又は下記の最寄の書店に月極にして申込むやうにして頂きたい。

九大國文學研究會清規

一、本會は國語學、國文學及びその實際教育の研究を目的とす。
一、本會は年六回（毎奇數月）雜誌**九大國文學**を發行す。
一、會費は一回四拾錢とし三回分以上前納者を會員とす。（他に何等の制限なし）
一、會員は**九大國文學**の配布を受く。
一、會員は投稿の自由を有す。（但し採否は本會一任のこと）
一、會員は本會の諸企劃に特別の便宜を得。
一、會員は本會宛に質疑の便を得。（但し返信料添附のこと）
一、會費拂込は振替福岡二一〇八六番（九大國文學研究會）を利用のこと。
一、本會の事務所を福岡市外箱崎町九州帝國大學法文學部國文學研究室内に置く
一、本會の諸事務に關する問合はすべて事務所宛のこと。
一、見本請求には四拾錢送附のこと。

昭和六年十一月廿日印刷
昭和六年十一月廿五日發行
【定價金五拾錢】

廣告は事務所へ直接申込のこと

編輯兼發行人　福岡市外箱崎町九州帝國大學法文學部國文學研究室　春日政治
印刷人　福岡市渡邊通四丁目　間藤次郎
印刷所　福岡市渡邊通四丁目　秀巧社印刷所　電話一八九三番

發行所　福岡市中島町九番地　金文堂福岡支店　電話一四五三番

賣捌所
（東京）東京堂、三省堂、巖松堂
（京都）都文堂
（大阪）星野書店
（仙臺）新高堂
（札幌）富貴堂
（福岡）金文堂、積文館
その他全國各地書店

能古

舊號

明朗純雅の趣味と洗練されたる敎養とは能古の目ざす所であつた。それは先づかの瀟洒たる裝釘に籠る心づくしによつても伺はるゝであらう。

能古の歩みは本年四月まで滿二年間であつたけれども純情の歌人こゝに據つて博多の五月の空の樣に澄明なそして又その晩秋の小春日の樣に和かな世界をかもし出した。

今日に到る迄なほ申込の絶えない所以であらう。

第一卷第一號、及び第四號の二冊の外每號殘本が少々ありますから御希望の方へお頒ち致します。

短歌　每號

論文　主要なるもの次の如し。

萬葉人の歌へる北九州　春日政治

（掲載號目）

昭和四年　五、六、八、九、十一、十二

昭和五年　一、四、六

明治短歌史　小島吉雄

（掲載號目）

昭和四年　四、六、八、九、十、十一、十二

昭和五年　一、二、四、五、六、七、八、十一、十二

昭和六年　一、

筑紫歌人研究號　久保猪之吉・春日政治　小島吉雄・梅野滿雄

昭和五年　新年號

隨筆　每號　諸家

九大法文學部國文學研究室內

發行所　能古の會

振替福岡二五六七八番

特價各冊貳拾錢

（但送料共）